

# 人口減少対策における本市の取り組み例

資料3-2

施策の基本的方向	第3次総合計画における主な取組	総合戦略における既に着手済み、検討中の主な取組 ※地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)ほか
(1) 交流とプレゼンスを高める	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡市ならではの資源を活用したシティプロモーションを推進する。(例)「静岡市はいいねえ」キャンペーンなど</li> <li>・MICEを推進し交流人口を増やす。(例)G8サミットの関係閣僚会合の誘致など</li> <li>・地域資源を活かした交流を推進し、都市農村間の交流人口を増やす。(例)南アルプス周辺登山道を整備など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界に認められた地域資源を磨き上げ、市外からの来静数を増やす。(例)南アルプスユネスコエコパークの魅力発信(※)など</li> <li>・本市の魅力・情報を発信しながら、受入環境を整備し、外国人旅行者を誘致する。(例)臨時免税店出店の促進(※)など</li> </ul>
(2) 「しごと」を産み出す	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産学官金が連携して中小企業支援、創業支援、事業承継支援などを行い、雇用の場を創り出す。(例)戦略産業プラットフォームなど</li> <li>・地域主体の新規事業を増やし、地域資源を活かした新しい産業を創出する。(例)おらんとこのこれ一番事業など</li> </ul>	
(3) 移住・定住を促進する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市の中山間地域への移住を促進する。(例)中山間地域空き家情報バンク、中山間地域移住者用住宅改修事業補助金など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏から本市への移住を促進するため、相談者に対する窓口を東京に設置。(例)移住支援センターの設置など</li> <li>・移住・定住を促進する効果的な施策を打ち出すため、既存の調査に加え、新たな調査研究を進める。(例)結婚、出産等に関する意識調査、地域経済分析システムの活用など</li> </ul>
(4) 「ひと」を育てる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市の特色や地域の実情を把握し、主体的に活躍できるリーダーや社会事業家を養成する。(例)人材養成塾など</li> <li>・次代を担うビジネス感覚豊かで多様な担い手を育成する。(例)青年就農を促進など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡大学等の市内大学と連携し人材の育成・確保に取り組む。(例)COC+事業など</li> </ul>
(5) 子育て・女性の活躍を支える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもを産み育てることに安心感と喜びを感じる環境をつくる。(例)子ども医療費、不妊治療費を助成など</li> <li>・子どもの育ちへの支援を充実できる施設を増やす。(例)認定こども園・保育所の施設整備など</li> <li>・子育てと仕事の両立支援を充実する。(例)放課後児童クラブの受入対象拡大など</li> </ul>	
(6) 時代に即した「まち」をつくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共建築物やインフラ資産など、本市の保有資産を最大限に活かした公共サービスの提供を推進する。(例)アセットマネジメントの推進など</li> </ul>	